

## 抜歯・外来手術を受けられる方へ

### ○手術前の注意事項等

1. 前日はお酒を控え、食べ過ぎを避け、十分睡眠を取るようになしてください。
2. 前日は、食事を普通にとり、楽な服装でおいでください。

また、体調不良などの場合は、その旨を事前にお知らせください。

### ○手術後の注意事項等

- 1. 手術後もしばらく麻酔が効いています。個人差はありますが、約2～3時間程度麻酔が持続します。  
麻酔がさめるまでは、食事の際に間違っって口の中を嚙んだり、熱いものでヤケドをしてしまう恐れがあります。麻酔がさめてから食事をしてください。  
また、当日は固いものや辛いもの、刺激物やアルコール類は避けてください。  
なお、縫合を伴う手術の場合、抜糸するまでの間、食べにくいことがありますので、煮たり、刻んだりして食べ易いように調理を工夫してみてください。
- 2. 当日は激しい運動を避け、入浴は避けシャワー程度にしてください。
- 3. 薬が処方されている場合、手術後に必ず指示どおりに飲んでください。薬を飲んで異常（発疹・かゆみ・下痢など）を感じた場合は飲むのを中止し、担当医にご相談ください。
- 4. 抜歯手術の場合、抜いた歯のとなりの歯がしばらくの間噛み合わせると痛んだり、軽く揺れたり、しみたりすることがありますが、やがてこれらの症状は消えます。
- 5. 手術後1週間程度は、手術部位、顎や頬部、のどが腫れることがあります。
- 6. 翌日までは唾液に血がにじんだり、2～3週間程度痛みが続くことがあります。
- 7. ほほの皮膚が紫色から黄色になることがありますが、これは手術後の内出血による着色で、1～2週間で消えます。
- 8. 下の親知らずの抜歯の場合、まれに手術した側の下唇や歯肉に感覚麻痺や知覚鈍麻が生じることがあります。これは、親知らずが下あごの中を通っている神経近くに存在しているために、手術の刺激で生じるものです。多くは短期間で軽快しますが、症状が長引き2年以上感覚異常が残ることもあります。また、極めてまれに舌も感覚異常や知覚鈍麻が生じることがあります。
- 9. 手術したところは、2～3日程度（または抜糸後まで）歯磨きを避けて、手術していないところは丁寧に磨いてください。  
うがい薬が処方されている場合は、指示どおりにうがいをしてください。
- 10. その他

上記に関して、患者さんへの説明を行いました。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

担当医師：\_\_\_\_\_

上記に関して、説明を受け同意します。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

患者氏名：\_\_\_\_\_

(保護者氏名：\_\_\_\_\_)